

あなたの腎臓は大丈夫!?

成人の約 8 人に 1 人が慢性腎臓病 (CKD) です!!

- 腎機能の低下を放置すると透析が必要な末期の腎不全となります!!
- さらに腎機能の低下は心臓病や脳卒中などの心血管疾患にもなりやすいのです!!
- 腎臓病早期発見のためにも健診の結果を役立てましょう!!

今日の健診結果で、あなたの腎臓の機能が分かります。

健診結果の見方

4 枚目 水戸市医師会 特定健診・高齢者健診・生保健診 受診票 受診者用紙

水戸市

カネ氏名 _____ 年齢 _____ 性別 _____ 非課税対象者

生年月日 大正 昭和 平成 年 月 日 年齢 2 0 2 年 0 月 日 性別 (1)男 (2)女

健康保険種別 _____ 医療費 広域連合 _____ 電話 (1)宅 _____

基本項目(全員) _____ 詳細項目(追加項目) _____

ここに注目

	(1)追加項目として実施	(2)詳細項目として実施					
腎機能	血清クレアチニン (男:~1.0 女:~0.7) mg/dl			<input type="checkbox"/>			
	eGFR (参考値) (60ml/min/1.73m ² 以上)	6	6	0			
	尿酸 (2.1~7.0mg/dl) mg/dl			<input type="checkbox"/>			
	尿潜血	(1)-	(2)±	(3)+	(4)++	(5)+++	<input type="checkbox"/>

健診結果の中で、**eGFR (推算糸球体濾過量)**の値に注目してください!! eGFR は、現在のあなたの腎臓の機能を表す目安の値です。また、慢性腎臓病の早期発見の指標となる**尿潜血と尿酸値**を令和 2 年度より検査項目に追加しました。



eGFRによる腎臓の状態と対処法について

eGFR	重症度	対処法
90.0 以上	正常	尿蛋白や尿潜血が陽性 (+) の場合は再検査が必要です。
60.0~89.9	少し低下 (正常範囲)	年々eGFR が低下していたり、尿検査で異常があった場合は再検査や食生活の改善が必要です。
45.0~59.9	軽度~中等度低下	慢性腎臓病が疑われます。腎臓に対する定期的な経過観察や治療が必要です。現在、治療中でない人はなるべく早く受診しましょう。治療が必要です。すでに血液にも異常が発生し、心臓や脳の血管が詰まるリスクが高まっています。尿蛋白や尿酸などの値を確認しましょう。透析や腎臓移植が必要な段階の可能性もあります。
30.0~44.9	中等度~高度低下	
15.0~29.9	著しく低下	
14.9 以下	腎不全の疑い	健診結果をお持ちの上、医療機関へ御相談ください。

生活・食事のポイント

塩分の過剰摂取を避けましょう

1日の塩分摂取目標量は男性:7.5g 女性:6.5g です。(高血圧や腎機能が低下している方は6g) 塩分の過剰摂取は、高血圧やむくみの原因となります。塩分に気をつけるとともに血圧の管理が大切です。



バランスの良い食事に気をつけましょう

一回の食事の中に、主食・主菜・副菜があるように心がけ、適正な体重を維持しましょう。

水分をしっかりと取りましょう

脱水は腎臓の働きを悪化させます。老廃物を体外に排出するために、飲み水として 1.5L 程度が基本です。

禁煙・節酒を心がける

喫煙は、動脈硬化の原因となります。また、過剰飲酒は血圧を上昇させま

適度な運動をする

ウォーキングなどの軽い運動は肥満解消や血圧低下につながりま

